

京都府分権型行政推進本部 特命担当チーム等 検討成果報告書

チーム等	「行政経営品質チーム」 座長：企画総務課 参事 木村祐一
------	---------------------------------

第4クール(20年9月~20年12月末)

課 題	分権型行政を担う自立型の質の高い行政経営の「実践」
目 標	「組織カスパイラルアップ宣言」運動の実践(継続) 政策企画部でのモデル実施を踏まえて、全庁的な実施へと取組レベルをアップ 「府民サービス向上活動」のケーススタディーによる取組促進 府民サービス向上成果発表会(年度末)を視野に入れて、部局における取組促進(新規・継続取組)
第4クール アウトプット 概要	「組織カスパイラルアップ宣言」運動の実践(継続) 政策企画部でのモデル実施状況 ・課内会議(オフサイトミーティング)を各々実施(30分~1時間) ・組織の状態をチェックリストで自己診断し意見交換 職員一人ひとりで評価が異なっていることを互いに確認 例えば、課内のコミュニケーションは「良好だと思ふ」と「不十分と思ふ」人が同時に存在すること 等々 では、どのような状態を目指したいかをみんなで話し合い 今不足している点を見つけて、改善の取組を探求 『オフサイトミーティングの手引き』を作成し、各対話に活用中 「府民サービス向上活動」のケーススタディーによる取組促進 『ケーススタディーテキスト』(暫定版)を作成し配布開始
第5クール 以降の目標	「組織カスパイラルアップ宣言」運動の実践(継続) 全庁的な実施へと取組部局を拡大 「府民サービス向上活動」のケーススタディーによる取組促進 府民サービス向上成果発表会(年度末)を視野に入れて、部局における取組促進(継続)

第5クール(21年1月~21年3月末)

目 標	「組織カスパイラルアップ宣言」運動の実践(継続) 別紙『「府民サービス最大化」に向けた職場・業務改善の取組促進について』により 全庁での取組を依頼 (企画総務課担当) 対話推進者・セルフアセッサー・庁内アセッサーが各課取組を支援 「府民サービス向上活動」の取組促進 府民サービス向上成果発表会(年度末) を視野に入れて、部局における取組促進(継続) 部局へ取組事例の報告依頼(企画総務課担当) 発表会での事例交換(ベンチマーク)で取組促進を予定
期 限	平成21年3月末
ロードマップ	(途中、節目があれば、記入してください) (目標) 平成21年1月~ 全庁での取組について、主管課長会議を経て、年明けからのスタートを目指す。 (目標) 平成21年3月 事例発表会の開催予定
備 考	